

平成27年度 第1回津山市地域創生推進会議 主な意見提案

- 委員 津山市5次総合計画との位置づけ、整合性は図れているのか。
10年後の人口目標が95,000人では夢が語れないのではないか。
- 事務局 総合計画の実行計画的な位置づけとなり、策定にあたっては、整合を図っている。
国立社会保障・人口問題研究所推計は、社会減の収束を既に一定程度織り込んでおり、それらの状況を踏まえた目標とした。
- 委員 今後、日本の人口が9000万人になった時に津山市がどのくらいの人口と想定しているのか。
- 事務局 2060年津山市では、約71,000人程度と想定している。
- 委員 人口は少なくなっても質を維持するために、他の自治体との連携が必要ではないか。
- 事務局 広域での連携の考え方を取入れていきたい。
- 委員 町内会単位等の小さい単位で推計できないか？
- 事務局 第5次総合計画において、小学校区単位の推計を行っている。
- 委員 市民として限られた情報だけでなく、第5次総合計画の策定状況など情報提供をお願いする。
- 委員 施策や事業についてどのような目標を設定するかが重要。充分検討してほしい。
人口の増減が問題ではなく、労働人口が急激に減ることが問題。
- 委員 津山ご当地アイドル「Sakulove(サクラブ)」とか 大使とか起爆剤となるものがあってもよいのでは。
- 委員 ニッチ¹分野の企業を津山市がしっかりPRしてほしい。
特に若い経営者を大切にすることが必要。

今回頂いた御意見、御提案を津山市人口ビジョン及び総合戦略策定の参考とさせていただきます。

¹市場で、大企業が進出しない小規模な分野。